

記者発表資料

(県 政)

SHIGA SMART ACCESS 2040s 移動しやすく、暮らしやすく、豊かな滋賀をみんなでつくろう。

県民フォーラム 滋賀の公共交通「未来アイデア会議」参加者募集!!

～ またまたやります！ 滋賀県民の皆さんへ どうする？公共交通 ～

今年度、滋賀の未来の地域交通について、県民・交通事業者・県市町職員が一緒になって考える『ワークショップ』(以下「WS」という。)を県内6地域で開催してきました。この6地域でのWS結果を共有し、県全体で滋賀の地域交通について公論熟議するフォーラムを開催します。



県民フォーラム「未来アイデア会議」の概要

- 日 時：令和7年2月15日(土) 午後1時から3時まで
会 場：イオンシネマ草津(イオンモール草津3階)
滋賀県草津市新浜町 300
内 容：滋賀の将来にどのような暮らしを望むのか、公共交通はどうあって欲しいか、その実現のために出来ること、アイデアについて、WEBシステムを活用し、参加者と一緒に議論します。プログラムは以下の通り。

項目	内容
オープニング	開会、知事挨拶
WS 成果発表	6地域のWS結果の共有
バスpara博士の “ちょい足し”小話	公共交通の“利+活用”のススメ ～滋賀で安心して暮らし続けるために～
意見交換会	WEBシステムを活用した参加者全員での対話
総括	グラフィックレコーディング※を用いた意見交換結果の発表
エンディング	全体講評、閉会

※グラフィックレコーディング：議論の内容やアイデアを、絵図等を用いてリアルタイムにまとめる手法。ビジュアル化することで議論の要旨をよりわかりやすく共有できるのが特徴。

募集要項

募集人数：会場 300 人+オンライン配信（予定）

募集期間：令和 7 年 1 月 14 日(火)～令和 7 年 2 月 8 日(土)

※会場参加者は、定員に達し次第、受付を締め切ります。

応募要件：どなたでも参加可

応募方法：SHIGA SMART ACCESS 2040s 特設サイトの申込フォームからご応募ください。

<https://www.shigasmart2040.jp/>

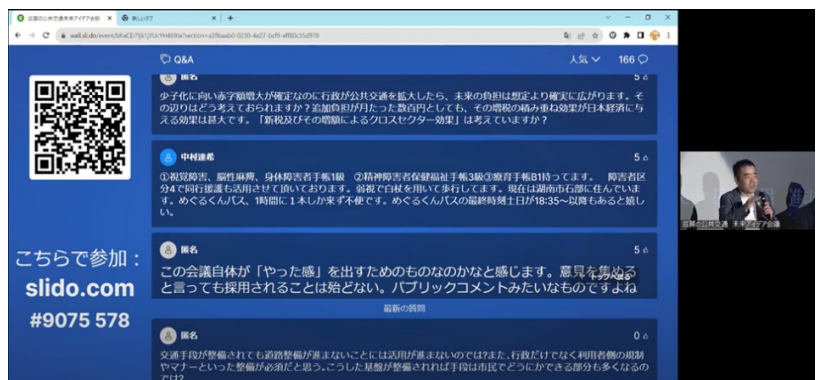
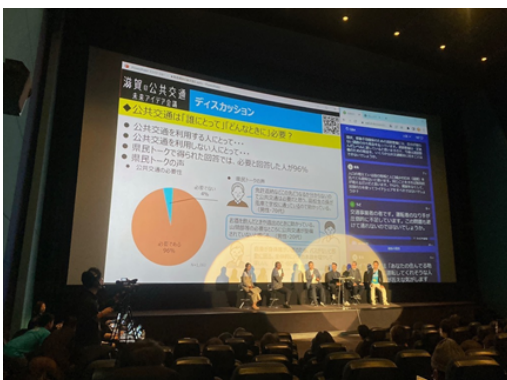
その他：会場参加者には、イオンシネマギフトをプレゼントします。

ファシリテーターおよびパネリスト等

ファシリテーター	大野 悠貴氏	弘前大学大学院 地域社会研究科 客員研究員 モビリティプロモーション 代表、バスぷら博士
司会者	川端 まゆみ氏	フリーアナウンサー
パネリスト	塩見 康博氏	立命館大学理工学部教授 滋賀県地域交通活性化協議会 会長
	WS 参加者 6 名	各地域の WS 参加者から各 1 名参加予定
	三日月 知事	滋賀県知事
WS 成果発表者	佐々木 和之氏	WS のファシリテーター兼コーディネーター

(参考)

写真左:意見交換会のイメージ(昨年の様子)、写真右:WEB システムを活用した意見交換のイメージ(昨年の様子)





対話型で皆で滋賀の暮らし方を考える!! slido(オンライン会議システム)を使って参加者が対話に参加できる

部活帰りにはバスもう走っていないし...

免許返したけど、めっちゃ不便

バスなら自力でお出かけできるね

SHIGA SMART ACCESS 2040s

自分らでもなんか出来へんかな

なんで運行本数減っちゃうの?

滋賀の公共交通

未来アイデア会議

またまたやります!

あなたのアイデアで
滋賀の公共交通の
未来をつくろう!!

滋賀県では、公共交通ネットワークの維持・活性化を目指し、「滋賀地域交通計画」策定に向けた検討を進めています。県民の皆様にも、これからの公共交通について一緒に考えていただき、滋賀のより良い未来に向けたアイデアを共有しましょう!



開催日時：
2025年2月15日(土)

13:00~15:00予定(入場30分前~)

会場：イオンシネマ草津(イオンモール草津3F)

- 対面開催(定員300名様)
- オンライン配信(予定)

当日は大型スクリーンに動画などを投影し、お手持ちのスマートフォンなどからアイデアを共有していただく予定です。

ご参加には
事前申込が
必要です
お申込はこちらから



— 対面でご参加の方にもれなく —

イオンシネマギフトを
プレゼント

全国のイオンシネマで
ご利用いただけるギフト券です。

- 映画1作品の鑑賞
- ポップコーン(S)
- ドリンク(S)

※オンライン参加の方はプレゼント対象外です



WEBSITE



X(旧Twitter)



〈主催〉滋賀県地域交通活性化協議会
〈事務局〉滋賀県土木交通部交通戦略課
お問い合わせ:hc00@pref.shiga.lg.jp

— SCHEDULE —

<h2>WS成果発表</h2>	<h3>地域交通ワークショップのハイライトをご紹介</h3> <p>「滋賀が目指す地域交通の姿」の実現に向け、県民・企業・交通事業者・市町等が相互理解を深める為の取り組みとしてワークショップが実施されていたことはご存知でしたか？ ワークショップを通して見えてきた各地域の問題や、各地域として・滋賀県として目指したい地域交通の姿、それを実現するためのアイデアなどをご紹介します。</p>
<h2>バスぶら博士の “ちょい足し”小話</h2>	<h3>公共交通“利+活用”のススメ～滋賀で安心して暮らし続けるために～</h3> <p>「赤字って言うけれど、企業努力で何とかなるんじゃないの？」 「公共交通なんて、あってもなくても自家用車がある人には関係くない？」 実は、そういうわけでもないんです。 全国各地で公共交通のPRや地域のおでかけ環境を改善するための実践・研究に取り組む「バスぶら博士」が、滋賀に住む私たちひとり一人も、それぞれの立場で、できる範囲で、公共交通を利用したり・活用したりすることの意義をお話します。</p>
<h2>意見交換会</h2>	<h3>WEBシステムを活用した参加者全員での対話</h3> <p>会場参加・オンライン参加問わずWEBシステムから疑問・意見・アイデア等を投稿していただき、パネリストとの対話や、参加者相互の意見交換を実施します。</p>
<h2>総括</h2>	<h3>意見交換の成果の絵図を活用した取りまとめ</h3> <p>フォーラムを通して得た参加者の想いや新たな気づきに加え、滋賀県として今後の地域交通をどうしていくかという方向性を、グラレコ*も活用して取りまとめます。</p> <p><small>*グラフィックレコーディング：議論の内容やアイデアを、絵図等を用いてリアルタイムにまとめる手法。ミーティングの中から重要な要素を抜き出してビジュアル化することで、議論の要旨をよりわかりやすく共有できるのが特徴。</small></p>



司会進行
フリーアナウンサー
川端 まゆみ氏

大津市在住
びわ湖放送「しらしがテレビ」水・木曜
担当キャスター



ファシリテーター
バスぶら博士
大野 悠貴氏

全国の交通政策に従事する傍ら、バスを“ちょい足し”していただくをコンセプトに「バスぶら博士」として地域や学校に出向いた講座等も行う。



ワークショップコーディネーター
びわこ学院大学非常勤講師
佐々木 和之氏

湖南省市在住
専門は住民行政連繋であり、滋賀地域交通ワークショップにおいてコーディネーターとファシリテーターを担当。



パネリスト
立命館大学 理工学部
塩見 康博教授

滋賀地域交通活性化協議会委員長
円滑・安全・快適かつ環境親和性の高い交通システム実現のための研究に取り組む。



パネリスト
滋賀県知事
三日月 大造

この他にも県職員や地域交通ワークショップの参加者がパネリストとして登壇予定！

— 前回フォーラムの様子 —

